社会福祉法人^{恩賜財団}済生会支部三重県済生会松阪総合病院 入札説明書

社会福祉法人^{恩賜財団}済生会支部三重県済生会松阪総合病院（以下「当院」という。）の1） 院内無線ネットワーク更新委託業務に係る一般競争入札については、当院の諸規程及び関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

1. 公 告 日 令和7年5月7日（水）

2. 契約行為者 三重県松阪市朝日町一区15番地6
社会福祉法人^{恩賜財団}済生会支部三重県済生会松阪総合病院
病院長 清水 敦哉

3. 調達に付する事項

(1) 調達件名及び数量

1) 院内無線ネットワーク更新委託業務

※詳細は別添仕様書による。

(2) 納品（設置）場所

社会福祉法人^{恩賜財団}済生会支部三重県済生会松阪総合病院が指定する場所

(3) 納 期

1) 令和7年10月31日までを予定（納期は落札者と協議）

4. 競争入札参加資格

(1) 競争入札に参加することができない者

ア. 当該契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者

イ. 次の各号の一に該当する事実があった後2年を経過しない者

(ア) 契約の履行にあたり故意に工事若しくは製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者

(イ) 競争入札又はせり売りにおいて、その公正な競争の執行を妨げた者又は公正な成立を害し、若しくは不正の利益を得るために他の者と連合した者

(ウ) 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者

(エ) 監督又は検査の実施にあたり、職員の職務の執行を妨げた者

(オ) 正当な理由がなくして契約を履行しなかった者

(カ) 契約に関する調査にあたり虚偽の申し出をした者

(キ) 前各号の一に該当する事実があった後2年を経過しない者を契約の履行にあたり、代理人、支配人その他の使用人として使用した者

(ク) 社会福祉法人^{恩賜財団}済生会支部三重県済生会及びその附帯する施設又は三重県から入札公告の日から開札の日までの間に指名停止処置を受けている者

(2) 厚生労働省競争参加資格（全国庁統一資格）「物品の製造」又は「物品の販売」の資格の認定を有する者であること。

(3) 購入物品に係る迅速なアフターサービス・メンテナンスの体制が整備されていることを証明したものであること。

(4) 直近5年間で300床規模以上の病院で10施設以上の無線ネットワーク導入実績があること。

5. 担当部局

所在地：〒515-8557 三重県松阪市朝日町一区15番地6

施設名：社会福祉法人^{思賢}済生会支部三重県済生会松阪総合病院
担当名：医療情報システム室 小川 修誉
TEL：0598-51-2626 FAX：0598-51-6557
E-Mail：densan@matsusaka.saiseikai.or.jp

6. 入札説明書等に対する質問

- (1) 入札説明書及び仕様書に対する質問がある場合においては、次に従い、指定様式に記載し、メールにより送付すること。
 - ア. 提出期限：令和7年5月19日（月） 17時00分 まで
受付時間（土日祝日を除く） 9時00分～17時00分
 - イ. 提出場所：5.に同じ。
 - ウ. 提出方法：メールにより提出するものとし、電話または口頭によるものは受け付けない。
- (2) (1)の質問に対しては、下記により回答する。
 - ア. 期 日：令和7年5月20日（火）
方 法：メールにより送付する。
ただし、質問者に対してのみ回答するものとする。

7. 入札及び開札の日時及び場所等

- ア. 日 時：令和7年5月23日（金） 10時00分
- イ. 場 所：三重県松阪市朝日町一区15番地6
- ウ. 施設名：社会福祉法人^{思賢}済生会支部三重県済生会松阪総合病院7階会議室2
- エ. 前項の入札の執行にあたっては、入札参加者は、当院より競争入札の参加資格がある旨の通知書の写しを持参すること。

8. 入札方法

- (1) 入札書は持参すること。郵送又はFAXによる入札は認めない。
- (2) 入札書は総価の金額を記載すること。落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の100分の110に相当する金額を入札書に記載する。
- (3) 入札執行回数は2回を限度とする。

9. 開札

入札者又はその代理人は、開札に立ち会わなければならない。

10. 入札の無効

入札公告において示した競争入札参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札、並びに入札心得において示した条件等、入札に関する条件に違反した入札は無効とし、無効の入札を行った者を落札者としていた場合には落札決定を取り消す。なお、契約担当者により競争参加資格のある旨確認された者であっても、開札の時ににおいて4に掲げる資格のない者は、競争参加資格のない者に該当する。

11. 落札者の決定方法

予定価格の制限の範囲内で、最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又は、その者と契約を締結することが公正な取引の秩

序を乱すこととなるおそれがある、著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち、最低の価格をもって入札をした者を落札者とすることがある。

12. 手続きにおける交渉の有無
有。

13. 契約書作成の要否
要。

14. 関連情報を入手するための照会窓口
5に同じ。

15. その他

- (1) 入札参加者は別冊の入札心得を遵守すること。なお、入札心得の第3条、第6条第4項、第12条については適用しないこと。
- (2) 代表者以外の入札場所への立入りは委任状を必須とし、かつ、各社1名までとすること。